

## 2021運動会 開会式あいさつ

今日の総練習を終え、明日は運動会本番です。いよいよです。ワクワクした気持ちで気持ちが高ぶっていることと思います。

明日の天候が少々心配なことと、明日当日はできるだけ競技に十分時間をかけ、存分に楽しんでもらいたいという思い、そして何より、これまでしっかりと準備を重ねてくれた生徒と先生方の疲れを十分に癒やして本番を迎えて欲しいとの理由から、本日の日程を変更し、急ではありましたが、昨年を引き続き、こうして前日に、放送による開会式を行っています。

改めて、生徒の皆さん、そして先生方、今日までの諸準備、本当にごくろうさまでした。全校あげての昨日の草むしりで、きっと指先に痛みが残っている人も多いのではないですか。草むしり活動終了後も、「友だちを待つ時間を使って」と言いながら、自主的に草むしりを続けてくれている生徒もいました。「うれしいなあ」、と目を細め温かい気持ちになってグラウンドを眺めていました。たくさんの人の「目には見えない思いと苦勞」によって、明日の運動会の大舞台が整えられています。

さて、「段取り八分、仕上げ二分」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。物事の成功は「段取り」つまりその準備が8割、最後の仕上げは2割で、それだけ準備が大切であるという先人の言葉です。何度も何度も繰り返し練習し、パフォーマンスのレベルを上げてきた応援、競技の最中の駆け足、指示の声への気持ちのこもった返事、がんばった先輩や後輩へのねぎらいの掛け声…そういった、これまで積み上げてきたことは、まさに「軍」という「一つのチーム」になるための大切な「準備」でした。そう考えると、運動会はすでに始まっていて、その8割はもう成功している、ということです。そして明日の本番、記憶に残る「特別な運動会」を「仕上げる」主役は皆さん自身です。

「強力一致」のスローガンのもと、学年オープンの二軍での競い合い。勝ちか負けかしかない勝負の中で、本気になって勝ちにいく競技の面白さ、仲間とともに苦手なことにも果敢に挑戦する意気込み、全員で感動をともにできる素晴らしさを、存分に味わってほしい、と心から願っています。コロナ禍の制限の中でも「特別な運動会」をできることに感謝し、高中生らしく、「明るく元気に前向きに」、明日の運動会をみんなで大いに楽しみましょう。